

2025年度人間社会科学研究科入試問題（第1次）

東洋史（出題意図及び解答）

（社会創成専攻 人文社会コース外国人留学生特別入試）

1 東洋史の重要なテーマについての知識・理解と思考力・表現力を問う問題です。

(1) 日本の中国史研究において基礎的な時代区分論について理解できているか、また唐から宋にかけて社会全体で起こった大きな変化について説明できるかを問いました。

(2) 中国史における大運河と海運が果たした役割とその変遷について、国際関係を視野にいれつつ、政治・経済・社会の諸側面から体系的に説明できるかを問いました。

(3) 宋代から近代に至る儒教史の展開について、政治や社会との関係も視野にいれつつ、説明できるかを問いました。

2 東洋史の基礎的な事項についての知識・理解と思考力・表現力を問う問題です。

(1) 「商鞅変法」に関する論述を通じて、中国古代の政治・経済・社会についての理解度を問いました。

(2) 「王莽」に関する論述を通じて、漢代の政治・文化等についての理解度を問いました。

(3) 「ソグド人」に関する論述を通じて、唐代の経済や文化等の国際性についての理解度を問いました。

(4) 「征服王朝論」に関する論述を通じて、北方民族が樹立した王朝についての研究の理解度を問いました。

(5) 「訟師」に関する論述を通じて、明清期の行政や社会についての理解度を問いました。

(6) 「山人」に関する論述を通じて、近世中国の文化や社会についての理解度を問いました。

(7) 「風水」に関する論述を通じて、近世中国の文化や社会についての理解度を問いました。

(8) 「オリエンタリズム」に関する論述を通じて、東洋史に関する人文科学の方法論への関心や理解度を問いました。

3 東洋史研究に必須である史料(漢文史料)の読解力を問う問題です。

(1) 解答例: 神靈にこと寄せて衆を惑わす者は、聖人が必ず殲滅したというのに、後世ではかえってこれに頼って願いごとをしているとは、愚の骨頂である。あやしい神靈は荊楚一帯に広まっており、崇拜すること甚だしく、礼はすでに滅びてしまっている。もしこれを禁止しなければ、この地は未開の民の住処となってしまう。

(2)解答例:調べたところ、すでに以下のような勅諭を受けていた。「速やかにこの命令の文書を送付せよ。父の妾、兄嫁を収継し結婚せよ」とあった。…収継婚できる弟がおらず、本人が再婚を望むなら、舅姑が結納金を受け取って再婚をとりきめる、というのでは如何か。